

# 令和元年度 一般会計決算附属資料

## 議会事務局 主要な施策の成果

予算科目	款	01 議会費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	議会事務局						
	項	01 議会費							1,937千円	1,987千円	50千円	(参考)当初予算額	課	議会総務課
	目	01 議会費												
	事	03 議会広報事業												
	細事	01 議会広報事業												
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源	諸収入 京都市市町村職員等共同研修助成金 26千円										
目的	広報紙を発行し、市議会の活動状況、議案等の審議内容及び結果などを市民に分かりやすく周知する。													
主要な事務・事業の概要	○議会広報紙発行 ・印刷製本費 議会だより 第60号 ( 5月発行 24ページ) × 21,280部 第61号 ( 8月発行 12ページ) × 21,280部 第62号 ( 11月発行 24ページ) × 21,100部 第63号 ( 2月発行 16ページ) × 21,100部		1,858千円											
	○広報編集委員会 25回開催 ・費用弁償(委員9人)		51千円											
	○議会広報研修会(委員9人参加、京都市内) ・費用弁償、有料道路通行料		28千円											
			成果・課題	○市議会の活動状況だけではなく、より市民参加の紙面づくりに取り組み、政策・施策についての議会審議の経過等を周知した。 ○作成標準に基づき、公正な紙面づくりに努めており、更に市民の目にとまり、読んでもらいやすい紙面づくりに取り組んでいく必要がある。										

予算科目	款	01 議会費	本年度決算額 5,334千円	最終予算額 5,609千円	不用額 275千円	執行率 95.0 % (参考)当初予算額 8,403千円	部 議会事務局																													
	項	01 議会費																																		
	目	01 議会費																																		
	事	04 議員活動・議会渉外活動事業																																		
	細事	01 議員活動・議会渉外活動事業																																		
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源 諸収入	京都市市町村職員等共同研修助成金 21千円																																
目的	市民の多様なニーズをくみあげながら、議会の政策形成機能及び監視機能の充実を図るため、研修及び調査研究などにより議員の資質及び能力の向上を図る。																																			
主要な事務・事業の概要	○会議の状況（参集のための費用弁償）		703千円	○行政視察 1,652千円																																
	審議の状況 市長提出議案198件、議員提出議案11件			<table border="1"> <thead> <tr> <th>委員会名</th> <th>視察先</th> <th>視察事項</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">総務 常任委員会</td> <td>・愛媛県松山市</td> <td>・ごみ減量プロジェクトについて</td> <td rowspan="2">391千円</td> </tr> <tr> <td>・徳島県上勝町</td> <td>・「ゼロ・ウェイスト」について</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">文教厚生 常任委員会</td> <td>・福岡県小郡市</td> <td>・学校給食の調理方式について</td> <td rowspan="3">638千円</td> </tr> <tr> <td>・佐賀県武雄市</td> <td>・教育改革について</td> </tr> <tr> <td>・大分県佐伯市</td> <td>・食のまちづくり・学校給食の調理方式について</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">産業建設 常任委員会</td> <td>・佐賀県唐津市</td> <td>・イカを活かしたまちづくりについて</td> <td rowspan="3">623千円</td> </tr> <tr> <td>・福岡県うきは市</td> <td>・道の駅を核とした観光地域づくり</td> </tr> <tr> <td>・大分県由布市</td> <td>・由布市まちづくり観光局の取り組み</td> </tr> <tr> <td>・大分県中津市</td> <td>・6次産業化の取り組みについて</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				委員会名	視察先	視察事項	決算額	総務 常任委員会	・愛媛県松山市	・ごみ減量プロジェクトについて	391千円	・徳島県上勝町	・「ゼロ・ウェイスト」について	文教厚生 常任委員会	・福岡県小郡市	・学校給食の調理方式について	638千円	・佐賀県武雄市	・教育改革について	・大分県佐伯市	・食のまちづくり・学校給食の調理方式について	産業建設 常任委員会	・佐賀県唐津市	・イカを活かしたまちづくりについて	623千円	・福岡県うきは市	・道の駅を核とした観光地域づくり	・大分県由布市	・由布市まちづくり観光局の取り組み	・大分県中津市	・6次産業化の取り組みについて	
	委員会名	視察先	視察事項	決算額																																
	総務 常任委員会	・愛媛県松山市	・ごみ減量プロジェクトについて	391千円																																
		・徳島県上勝町	・「ゼロ・ウェイスト」について																																	
文教厚生 常任委員会	・福岡県小郡市	・学校給食の調理方式について	638千円																																	
	・佐賀県武雄市	・教育改革について																																		
	・大分県佐伯市	・食のまちづくり・学校給食の調理方式について																																		
産業建設 常任委員会	・佐賀県唐津市	・イカを活かしたまちづくりについて	623千円																																	
	・福岡県うきは市	・道の駅を核とした観光地域づくり																																		
	・大分県由布市	・由布市まちづくり観光局の取り組み																																		
・大分県中津市	・6次産業化の取り組みについて																																			
○市民と議会の懇談会（12会場、市民263人参加）		83千円	成果・課題	○市民と議会の懇談会の課題（参加者の固定化等）の解決に向け、対話を重視した取組を行い、参加者の満足度を上げることができた。 ○市民と議会の懇談会などで得られた市民の意見を参考に、実際に政策提言等へつなげていく必要がある。																																
○正副議長会議、議員派遣費（費用弁償、有料道路通行料ほか）		818千円																																		
○政務活動費（3会派、14議員）		1,679千円																																		
○議員研修会（1回）にかかる講師謝金		127千円																																		
○議長交際費		85千円																																		
○参考人実費弁償（6人）		17千円																																		
○『市議会に関するアンケート』郵送料（1,500通）		170千円																																		
目的：議会に関する見直し・検討の資料とする。																																				
回答数：489人（回答率32.6%）																																				

予算科目	款	01 議会費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	議会事務局					
	項	01 議会費							11,336千円	11,393千円	57千円	99.4 %	
	目	01 議会費											
	事	50 議会一般経費											(参考)当初予算額
	細事	01 議会一般経費											
課		議会総務課											
基本計画	29 効率的・効果的な行財政運営		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（議会ICT化推進事業）		960千円						
目的	文書共有・会議システムを導入し、本会議及び委員会等のペーパーレス化を行い、議会活動の活性化及び審査の効率化を図る。映像配信や一般質問のお知らせを発行し、市民の議会への関心を高める。			諸収入	京都市市町村職員等共同研修助成金		38千円						
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文書共有・会議システム導入業務 2,029千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末購入（28台） 1,687千円</li> <li>・システム導入委託料 304千円</li> <li>・ソフトウェア使用料 38千円</li> </ul> </li> <li>○映像配信システム 2,390千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料 2,325千円</li> <li>・専用回線使用料 65千円</li> </ul> </li> <li>○会議録検索システム委託料 1,687千円</li> <li>○会議録作成委託料 2,565千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会（40部×4回）臨時会（40部×1回） 1,619千円</li> <li>・委員会等（125回、総時間 7,221分） 946千円</li> </ul> </li> <li>○一般質問のお知らせ発行（20,600枚×4回） 426千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷用紙代 153千円</li> <li>・新聞折込手数料 273千円</li> </ul> </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○市議会議長会等負担金 783千円</li> <li>○事務局職員随行旅費 140千円</li> <li>○事務局職員研修等旅費 509千円</li> <li>○その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞購読料、図書、封筒、その他消耗品ほか 807千円</li> </ul> </li> </ul>										
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文書共有・会議システムを導入し、本会議及び委員会等によるペーパーレス化や審査の効率化に向け準備することができた。</li> <li>○ケーブルテレビやインターネットなどによる映像配信や録画配信により、市民に安定的・継続的に視聴していただき、身近で開かれた議会となるよう努めた。</li> </ul>											